

なごむ 和

敬業
楽群

書研同好会
峯崎弘子

団体紹介：5

大泉町公民館陶芸協議会



はなみずき通り

大泉町公民館陶芸協議会

こんにちは、陶芸協議会は今年で20周年を迎えました。公民館主催の陶芸教室に参加した仲間ですタートしました。100名以上の会員がいましたが、今は11グループで60名になりました。

陶芸を通して自己研鑽を図るとともに会員相互の親睦を図り、ひいては明るい町づくりに貢献する目的達成のため陶芸展の開催、町公民館が行う各種事業への協力や保育園の作品作製と焼成のお手伝いをしております。今年は西保育園の子供達をお手伝いしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大があつてどうなるかと思いましたが、お手伝いできて良かったです。毎回いろいろな発見があり、私達にもとても良い刺激となっていると感じております。

みんなで楽しく作陶しております。自分の作品ができるワクワクします。いびつでも重くても自分で作ったものだから、自分で使ったり、人にあげたり飾ったり楽しんでおります。

いつでも見学ができます。興味のある方はぜひいっしょにやりませんか。

あなたの故郷(ふるさと)はどこですか？

なごみまち

日本全国ふるさと発見!!

熊本県和水町

②

《完》

◆大泉町の好きなおとこ

大泉に住み今年で30年になります。一言でいえば、災害が少なく、気候も過ごしやすい所が好きです。それに加え、温かく穏やかな人が住む町だと思います。子育てをするには安心のできる町です。

熊本(九州)は毎年、台風の



影響によりならんらかの災害を受けます。4年前には、大きな地震で甚大な被害を受けました。

学生時代、毎年、熊本城内を描く絵画コンクールがありました。崩れ落ち今も復元ができていない熊本城を見ると、つらくなります。災害の少ない大泉に住んでいることが幸せだということに改めて気がつきます。

◆ふるさと紹介

〜食べ物〜

ミカン農家が多く、食後にみかん、お菓子がわりにみかんをよく食べました。味は満点でした。「玉名みかん」というブランドで群馬に来てみスーパーで見かけることもあります。見かけたらぜひ買ってみてください。

熊本県はどこに行ってもおいしいものがあります。その代表は米、水、麦みそです。熊本を訪れる機会があったら多くの方にそのおいしさを堪能していただきたいです。

(K・D)



◆方言

- ・ 見てください → 見てはいよ
- ・ 本当に → ほんなこて
- ・ いいところですよ → よかとこばい
- ・ おいしいもの → うまかもん
- ・ 好きなおとこ → すいととこ



私の家族



南小4年
樋口 楓

私の家族は四人います。お父さんと、お母さん、お兄ちゃん、そして私です。

お父さんは、朝早く起きて、分くらいでしたくをお知らせ、仕事にいきます。たまに、かわいたせんたく物をたたんだりしています。みならいたいと思いましたが。

お母さんは、いつも家の家事をし、仕事にもいっています。休みの日は家のそうじをして、家をキレイにしてくれます。私のじまのお母さんです。

お兄ちゃんは、ほとんどじゅくに行き、毎日走っています。いつも走っているから、走るペースが速いので、私も速くなりたいです。あと、お母さんに家事を少しやってとおねがいされた時に、ちゃんとさいごまでやっているの、私もお母さんと同じかと思いましたが。

私の家族がいつもものようにしていることを、私がやっていたら、たぶんとちゅうであきらめてやらなくなっているかもしれない。だからわたしの家族がいつもやっていることが、すごいと思いました。

すよつとい話

安土桃山時代に全国を統一した豊臣秀吉が行った刀狩が最初で、明治時代の廃刀令が二回目、昭和三十年代の後半頃だったか文部省が小・中学校に鉛筆を削る小型ナイフの持ち込みを禁止して、手でハンドルを回す鉛筆削り機に変えたのが三回目の刀狩であると誰かがラジオで言っていた。

私が小学校低学年のころ筆入れには鉛筆や消しゴムとともに鉛筆削り用のナイフが入っているのが当たり前で、登校前には数本の鉛筆を削るのが日課であった。短くなった鉛筆をきれいに削るのが我慢であった。遊びにも小型ナイフは必需品であり、杉の実を飛ばす杉鉄砲や水鉄砲などを作るにもナイフが必要であった。

もちろんのこと怪我はいつものことで、手のあちこちに傷痕が今でも残っている。怪我をすることが刃物の正しい使い方を覚えたとも言える。

我が家の子どもが包丁を持って家事の手伝いを始めたのは10歳ころであったと記憶している。危険だから取り上げるのではなく、正しい使い方を教えることも大切と思う。(卓)

大泉町公民館図書室お勧めの1冊

『家族ずっと』 森 浩美

大泉町出身で西邑楽高校を卒業されS.M.A.Pなどの曲の作詞を多くされている森浩美氏。ご存知の方も多いのでは。

いくつかの著書が出版されていますがその中の一冊として紹介します。

男一人のやもめ暮らし。隣接しているマンションからは小さな子どもが二人いる家庭の賑やかな会話が聞こえてくる。一人で夕飯をつつきながらふと考える。疎遠になった娘は

今どうしているだろうか。

ラストに光りが射しこみ家族の絆を鮮やかに浮かびあがらせる。

リアルに起こりうる内容で受け入れやすい。

「裏窓の食卓」など8編が掲載されている短編集第5弾である。



◆新刊図書のお知らせ

『貝に続く場所にて』

石沢 麻依 著

『彼岸花が咲く島』

李 琴峰 著

『テスカトリポカ』

佐藤 究 著

『星落ちて、なお』

澤田 瞳子 著

『ヒトコブラクダ層ぜつと上・下』

万城目学 著

『人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ』

臼井 三三 著

臼井 三三 著



10月2日(日)
大泉FCジュニアの皆さんが、青少年広場のゴミ拾いをしてくださいました。ありがとうございます。

芥川賞受賞、直木賞受賞やリウクストのあった図書です。この機会に読んでみてはいかがでしょう。1人3冊まで、10日間借りることができます。

●こちら大泉町公民館です

公利連ミニ展示 & ミニコンサート

— 10/17(日)開催 —

大泉町公民館利用サークル連絡協議会主催による「公利連ミニ展示&ミニコンサート」が大泉町公民館を会場に開催されました。

《ステージ発表》



いずみ吹奏楽団



大泉青少年少女合唱団



コーラスポピー



ナレオ ウクレーレ

《作品展示》



大泉きりえサークル



華泉書道会 (代表)

4サークルによるステージ発表、2サークルによる作品展示が行われました。

10月からサークル活動が再開され、公民館もにぎわいを見せている。みんなじっと耐えていたのがよくわかる。二ヶ月ぶりの練習もそこそこに、10/17(日)公利連のミニ展示・ミニコンサートが公民館で行われ、さやかなものでしたが、久しぶりの生演奏や子供の歌声に、とてもいやされた。音楽は不滅。これからずっと続くように願うはかりです。

〈和〉

澄みきった秋空のもと緊急事態宣言が解除され、久しぶりに孫たちとドライブに行った。公民館活動も再開し、仲間たちの会話や笑顔が嬉しかった。この幸せがいつまでも続きますように。

〈京〉

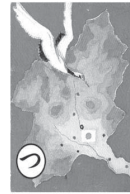
「おおいずみまちウォーキングマップ」を手に入れた。そこには5種類のお散歩コースが載っていた。さっそく秋雨の間隙をついて「幻の路線探訪コース8.8km」を歩いた。夏が過ぎ去って穏やかな景色の中、英気を養えた。お勧めします。

〈章〉

へんしゅうつぎ

令和3年度 青少年リーダー養成講座

上毛かるたをもっと知ろう！ ～カルタから見直す郷土の姿～



つる舞う形の群馬馬の

皆さん、お馴染み「上毛かるた」。でも「上毛かるた」の歴史と由来ってご存じですか？本講座では「上毛かるた」の由来から驚きの事実をお知らせします。「上毛かるた」を経験した事がある人、歴史に興味のある人は、是非ご参加ください。

12月10日(金)・17日(金) 午後7時～8時30分(予定)

- ・12月10日(金)：「上毛かるた」から見た群馬の特性
- ・12月17日(金)：「上毛かるた」と東毛地区

- 会場：大泉町公民館 2階 大会議室
- 講師：高崎商科大学 特任教授 熊倉浩靖 氏
- 対象：大泉町在住・通学の中学生・高校生
- 定員：15名(先着順)
- 受講料：無料
- 持ってくる物：筆記用具をお持ちください。
- 申込み方法：

11月15日(月)から12月3日(金)までに町公民館に直接、電話、FAX(62-7550)にて申し込みください。

■参加者をお願い：

- ①新型コロナウイルス感染症対策のため検温・マスクの着用をお願いします。
- ②講座中の手洗い、消毒に御協力をお願いします。
- ③当日、発熱等の症状が出た場合は公民館にご連絡ください。

お問合せ等 詳しくは大泉町公民館 (TEL62-2330) まで

◎新型コロナウイルス感染症の状況により、中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

講座にお申込みいただくみなさまへ、新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。



◆大泉町公民館および南別館の 年末年始休館と5時閉館のお知らせ

12月28日(火)は、午後5時閉館、12月29日(水)から1月3日(月)までは、休館とさせていただきます。

1月4日(火)は、午後5時閉館、1月5日(水)からは通常通り開館いたします。なお、12月28日(火)と1月4日(火)は館内点検のため部屋の貸出しは行いません。

ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。